令和のインテリジェンス
■日本鉄リサイクル工業会
関東支部長　谷平竜幸氏
僕は生粋の「鉄屑人間」です

―関東支部長を付託された感想、抱負

２０２０年５月、関東支部総会において岡田治弘前関東支部長よりバトンタッチを受け、第14代関東支部長に就任しました。２０１２年から千葉部会長を４期８年続けてきた様々な経験を活かし、工業会活動に貢献していきます。

当社は工場が２棟、年間取扱量も６万トン前後と関東地区では中堅どころであり、支部長を任命されるにはいささか器量不足かもしれません。私は学生時代からスクラップ業の手伝いをしていましたので30年以上の経歴を持つ生粋の「鉄屑人間」です。日々スクラップを手積みする回収業からのスタートで、スコップと竹ぼうきが自分の商売道具でした。毎日油の臭いが染みつき手の汚れが取れない３Ｋ時代です。

そこからバブル時代、バブル崩壊時代、スクラップ逆有償時代、リーマンショック時代、東日本大震災時代などいて様々な経験を積み、現在に至っています。時代の変化と共に自分が経験してきたスクラップ業の知識を生かし、器量不足の中でも関東支部長の任務と情報発信を自分の持っている力の限り発揮していきたいと思っています。

よりよい方向へ情報発信したい

工業会活動とは会員の皆様のご協力・ご意見があって成立つものであり、皆様と共に作り上げていく会であると私は思っています。関東地区はプレーヤーが非常に多く、かつまた個性的であり、意見がまとまりづらい傾向にありますが、個々の課題に会員の皆様と取組んで、より良い方向へ舵を取り情報発信をしていきたいと思います。会員の皆様が直接顔を合わせ、意見交換出来る環境ができるように取り組んでいきたいと思います。その結果として関東支部会員同士の繋がりがより強固なものになり、日々の仕事に役立つように工業会活動を行っていきたいと思います。

―中国筋が年明けに鉄スクラップの輸入を解禁する、数量は１２００万トンという報道がありました。又最近はバングラデシュからインドあたりにも輸出先が広がっている。鉄スクラップの今後の動向は

現在、世界経済はコロナウイルス感染拡大問題に直面し、非常に苦しい状況下に置かれています。その中でも日本と近いところにある中国がいち早く経済回復するのではないかと期待されています。日本の鉄スクラップも中国に引っ張られ回復していくのではとの期待感もありますが、一方で日本国内の経営環境はまだ足踏み状態です。我々が扱っている鉄スクラップは資源として最も有効活用が期待できる枯渇しない原料であります。業としては非常に恵まれている一面もありますが、最近では新興企業の進出もあり高い壁に阻まれています。その中でコロナウイルス感染拡大による流通低迷の煽りを受け、入荷不足が我々を苦しめています。景気も鉄スクラップ相場も必ず上下します。

土台固め強い会社づくりを

スクラップ相場の動向に左右されず、各社に必要な利益率をしっかり確保し土台を固め、強い会社作りをしていただきたいと思います。

我々は小さい頃から順位を付けられ育ってきました。試験があれば何位とか偏差値が何点とか。常に上を目指していくのが日本社会であり、それが日本をここまで急速に発展してきた基盤だと思います。世界一平和な国と言われていますが、はたして世界一住みやすい国でしょうか？　若年層不足が今後の大きな課題になり、外国人の割合が更に増えるものと予想されます。

これからはグローバルな社会を形成し順位を競うばかりでなく、共存するという考えも持たなければなりません。島国の特色として常に排他的な考えを持ちやすいのが日本人ですが、時代の変化と共に我々にも柔軟な対応が求められてきています。

「錆年部」の活動に期待

現在、関東支部では青年部組織「錆年会」が活発に活動しています。これから業界の未来を作り上げていくうえで非常に喜ばしいことだと思います。また関東地区には12の部会があります。各部会の会員同士の交流はなかなか難しい所もありますが、様々な企画を提案し、関東支部会員同士の交流の場を増やしていきたいと思っています。

―ありがとうございました。今後の活躍を祈っています。

谷平さんの会社がある「行徳」は僕の昔の「古戦場」です。澪岸道路の手前は荒涼たる荒れ地で、その昔リトルリーグの練習場があったところだ。長男がリトルをやっていて結構強かった。もう引退しましたが、西武ライオンズに在籍していた「ＧＧさとう」こと佐藤隆彦と同級だった。最初は塩浜グランドというところが練習場だったんですが、追い出されて行き場がなくなった。そのころ応援していただいていたのが、その後衆議院議員になった地元の市議会議員で田中甲さんという方だった。この方の尽力で本行徳の一角に練習場を確保できた。週末になるとせがれを連れて練習に通っていた思い出がある。この間行ったら「行徳富士」と揶揄される巨大な不法投棄の山が出来ていた。びっくりしましたね。昔はあんなのなかったもの。

で、谷平さんでありますが、関東支部長に就任されたと聞いて行徳の本社を訪問した。気さくな方で、お話をきいていると芯が一本通っている。リーダーシップを取れる人柄だと受け止めた。以前「鈴徳」の社長をしておられた鈴木徹さんと同期ぐらいだと聞いた。それなら年恰好もいいし、まだ50歳という若さだし、関東支部長を何年かやっていただいたら、それこそ工業会の副会長、会長というコースを歩めるのではないかと思った。

ちょうど、宇都宮の東京製鐵宇都宮工場長の酒井さんとお知り合いになれたんで谷平さんを酒井さんに紹介した。過日「錆年部」の石井伸夫さんと一緒に宇都宮工場を訪問しました。工場の見学会をやろうということになり、年明け早々からスタートさせようということになった。支部会員向けの最初の具体的な研修企画ということになります。

谷平・石井というコンビで関東支部を延引していってくれることを切に望んでいます。僕も、もう年なんで谷平工業会会長までは持たないと思いますが、可能な限り応援したいと思っています。

本社工場

経　歴

1992年	（株）タニヒラ入社
1998年	（株）タニヒラ専務取締役
2003年	（株）タニヒラ代表取締役
2012年	（一社）日本鉄リサイクル工業会関東支部千葉部会長就任
2018年	関東鉄源協同組合　京葉会副会長就任 関東鉄源協同組合　理事就任
2020年	（一社）日本鉄リサイクル工業会関東支部長就任
	（1970年1月16日生　50歳）

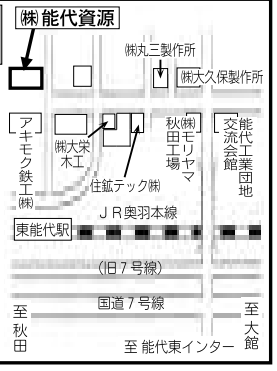
概　要

社　名	株式会社　タニヒラ
役　員	代表取締役　谷平竜幸 監査役　谷平ゆかり
本社工場	〒272-0103　千葉県市川市本行徳2554番地40
第二工場	〒272-0103　千葉県市川市本行徳2554番地70
ＴＥＬ	047-399-7667
ＦＡＸ	047－398-1911
営業時間	07:00～19:00（(注)12:00～13:00は休憩時間の為受付できません）
資本金	99,000,000円
取扱量	月約5,000トン
沿　革	昭和54年（1979年）6月1日設立
従業員	21名
主要取引銀行	三菱ＵＦＪ銀行葛西支店 朝日信用金庫行徳駅前支店
加盟団体	千葉銀行行徳支店 一般社団法人　日本鉄リサイクル工業会 関東鉄源協同組合 千葉県計量証明事業協会 東京金属防犯協会 市川法人会

沿　革

昭和54年	東京都江戸川区船堀に有限会社谷平商店を設立資本金６００万円。代表取締役社長　谷平惟一
平成元年	本社工場を千葉県市川市本行徳に移転。ギロチンプレス（北町1000トン）・50トン台貫設置
平成２年	東京都産業廃棄物収集運搬業許可取得
平成８年	ギロチンプレスをリプレース（モリタ600トン）
平成10年	千葉県廃棄物再生事業者登録取得
平成15年	代表取締役社長に谷平竜幸就任
平成16年	千葉県産業廃棄物処分業許可取得。千葉県産業廃棄物収集運搬業許可取得
平成17年	千葉県自動車リサイクル破砕業許可取得
平成18年	千葉市・船橋市・神奈川県・横浜市・川崎市・埼玉県・さいたま市 産業廃棄物収集運搬業許可取得。商号を株式会社タニヒラに移行。資本金１０００万円
平成20年	隣接地に第二工場設立。ギロチンプレス（テツカ1000トン）。ISO14001認証取得
平成21年	柏市産業廃棄物収集運搬業許可取得 資本金9900万円
平成23年	栃木県産業廃棄物収集運搬業許可取得
平成24年	株式会社タニヒラ代表取締役谷平竜幸が（一社）日本鉄リサイクル工業会関東支部千葉部会長に就任
令和元年	創業４０周年
令和２年	株式会社タニヒラ代表取締役谷平竜幸が（一社）日本鉄リサイクル工業会関東支部長に就任

僕からのメッセージ

資源循環型社会の構築に貢献する
ISO14001認証取得
株式会社 能代資源
■本　社　〒016-0122
秋田県能代市扇田字柑子畑１－１
TEL.0185－70－1300 FAX.0185－58－5599
■マテリアルリサイクルセンター（ＭＲＣ）
〒016-0012 秋田県能代市比八田金ケ台5－1
TEL.0185－54－1544 FAX.0185－52－4255
■秋田工場（中間処理施設）〒011-0951
秋田市土崎港相染町字浜ナシ山17－28
TEL.018－846－6144 FAX.018－846－6155


地球の未来を担うリサイクル技術
株式会社 YAMANAKA
本社　〒212-0012 川崎市幸区中幸町3-3-1　TEL.044(522)1161
工場　川崎・横浜・大和・綾瀬・相模原・多摩・市原・戸田・栃木・騎西・白井・高崎・寄居・藤沢・仙台・小名浜・山形・北上・秋田・郡山

資源と環境を大切にしています
株式会社 わまたけ
代表取締役　山口　大介
本　　社　東京都足立区西新井5－35－13　TEL 03(3899)3737
三郷営業所　埼玉県三郷市上彦名522　TEL 048(958)2381
土浦営業所　茨城県かすみがうら市加茂5303－6　TEL 029(828)0721

電線ナゲット加工・非鉄金属・鉄
Recycling company YOSHIMURA 株式会社ヨシムラ
【拠点所在地】
本　社　岩手県一関市花泉町油島字花欠23-3　TEL 0191-82-3710
仙台営業所　宮城県多賀城市宮内１丁目23番地　TEL 022-361-5110
みやぎ自動車リサイクルセンター　宮城県栗原市若柳字大林西千刈33番地16　TEL 0228-35-3530
名古屋営業所　愛知県小牧市小木東２丁目68番地　TEL 0568-65-8080
関東営業所　埼玉県深谷市人見４１３番地１　TEL 048-598-5911
【ＵＲＬ】 https://www.yoshimura-inc.co.jp

～Total Ecology Corporation～
HIDA TEC
－人と地球－
飛田テック 株式会社
ＵＲＬ：http://hidatec.co.jp
E-mail：info@hidatec.co.jp
本　　社　新潟県上越市中箱井４７－１
TEL 025－524－2535 FAX 025－524－3141
新潟支店　新潟県新潟市東区下木戸３－１－65
TEL 025－275－0188 FAX 025－275－2660
新潟オートリサイクルセンター　新潟県上越市下五貫野58－７
TEL 025－539－1515 FAX 025－539－1516
新潟オートリサイクルセンター下越　新潟県新潟市東区下木戸560－２
TEL 025－274－1516 FAX 025－274－1517
直江津港シッピングセンター　新潟県上越市黒井2889－６
TEL 025－524－2535

循環資源総合問屋
製鋼原料・製紙原料・非鉄金属
工場ライン撤去　機密書類処分
株式会社 粕田商店
代表取締役　粕田　晃
本　　社　〒320－0023 宇都宮市仲町３番２号
TEL（028）622－1906㈹　FAX（028）622－0336
川田工場　〒321－0111 宇都宮市川田町631番地
TEL（028）635－5540㈹
川俣工場　〒321－0977 宇都宮市川俣町63－３
TEL（028）663－0687㈹

非鉄くず一般、シュレッダー、Mixメタル、基盤、銅、砲金、真鍮、非鉄バルブ、メーター器、モーター大・小、破砕処理。
JFN 田口金属
本　社　東京都新宿区中落合１－20－４　田口ビル
電　話　03(5386)1000　ＦＡＸ 03(3367)7001
http://www.taguchi-metals.com
古河工場　TEL 0280(98)1177　丘里工場　TEL 0280(98)1151
古河第２工場　筑波工場　TEL 0297(43)7800

製鋼原料・非鉄金属
ISO 14001 認証取得
株式会社 高山
産業廃棄物中間処理工場
川越営業所　川越市下赤坂94　TEL. 049-243-5225
所沢営業所　所沢市坂之下46－１　TEL. 04-2944-2897